報告: SPICA研究推進委員会

長尾透(愛媛大)

設置目的: プロジェクト外の国内研究者にSPICAプロジェクトへの積極的参加を促し、研究コミュニティ全体の意向をプロジェクトに反映させるため、宇宙研所長の諮問機関として設置。

活動内容:

- ① 以下について、委員会としての議論の結果を宇宙研所長に提言。
 - a. SPICA計画の進捗に併せた性能評価、科学要求との整合性の議論
 - b. SPICAのKey Program等について国際SWG議論への対応とinput
 - c. SPICAデータ解析パイプライン及びデータアーカイブシステムの 開発へのフィードバック、SPICA PVプランへのフィードバック
 - d. SPICA Key Programを含む、公募観測の仕組みの検討
- ② 以下の項目について、委員会として宇宙研の活動を支援。
 - a. SPICA研究会・ワークショップ開催、広報・アウトリーチ活動
 - b. その他、SPICAの利用拡大に関する活動

委員会構成: 光赤天連・宇電懇に推薦を依頼し、理学の他分野および工学分野からJAXA職員も含めて以下の12名を選任。 任期は2018年8月から2年。

安部正真 (宇宙科学研究所) 物質・惑星科学

今西昌俊 (国立天文台) 光赤外

上田佳宏 (京都大学) エックス線

江草芙実 (東京大学) 電波

杉田寛之 (宇宙航空研究開発機構) エ学システム

高田唯史 (国立天文台) 観測データ

田村陽一(名古屋大学)電波

長尾 透 (愛媛大学) 光赤外, 委員長

野村英子 (東京工業大学) 理論, 副委員長

福田盛介 (宇宙科学研究所) エ学システム

本原顕太郎 (東京大学) 光赤外

百瀬宗武 (茨城大学) 電波

活動履歴:

第1回会議 (9/04): 委員長選出、プロジェクト報告、総合討論。

第2回会議 (12/03): プロジェクト報告、国内サイエンス活動の検討。

第3回会議 (4/08):プロジェクト報告、国内サイエンス活動検討の続き。

光赤天連総会 in 日本天文学会2019年春季年会 / 2019年3月16日 @法政大学小金井キャンパス

会議 agenda:

第2回会議(12/03)

- ・プロジェクト進捗報告
- ·SPICA紹介: SPICA推進体制, SAFARI
- ・報告: Safari会議 (9/24-26), ESA SST (10/29), ESA MDR (11/21)
- ・議論: コミュニティ全体でのSPICAサイエンス検討 国内SPICAサイエンス白書作成, 国内SPICA研究会
- 第3回会議(4/08) (以下は現時点でのagenda案)
- ・プロジェクト進捗報告
- ・SPICA紹介: B-BOP, SPICA地上試験計画
- ・報告: ESA SST (1/16-17, 3/07), SPICA collab. 会議 (4/02-04)
- ・議論: コミュニティ全体でのSPICAサイエンス検討 国内SPICAサイエンス白書作成, 国内SPICA研究会

国内SPICAサイエンス検討活動:

- ・ESA M5採択に向けて日欧でサイエンス検討を加速させる必要
- ・国内の研究者に幅広く参加していただいてサイエンス検討を進めたい
- ・内容や方針について議論中、近日中にアナウンス